

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	外国語教育推進事業			事業番号	09-103
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	教育部学校教育担当	大高 敏夫	教育指導課	石渡 誠一	

計 画 (Plan)

総合計画体系	暮らし力	まちづくり目標	1	誰もが明るく暮らせるまち	
		基本政策	3	人がつながり未来を拓く学び合うまちづくり	
		施策展開の方向	1	子どもの生きる力をはぐくむまちをつくる	
		施策	9	きめ細やかな教育の推進	
予算事業名	外国語教育推進事業費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務    (選択してください)→			法令上の位置づけ	実施する規定はない
事業開始年度	開始年度	昭和63年度	～	終了年度	-
関連法令等	学習指導要領				
国・県の計画等	-			計画期間	-
関連個別計画	伊勢原市教育振興基本計画			計画期間	平成22年度～平成29年度
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	現行学習指導要領の完全実施に伴い、小中学校における実践的コミュニケーション能力の育成が重視され、学校教育におけるネイティブスピーカーとの学習のニーズは高まっている。				
目的 (何をどうしたいのか)	小学校の外国語活動及び中学校の英語教育の充実のため、ALT(外国語指導助手)の配置を行う。ALTを配置することによって、小中学校における国際理解教育の充実、及び小学校外国語活動と中学校英語教育における実践的コミュニケーション能力の育成を図る。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市内小中学校児童生徒				
事業内容 (手段、手法など)	・小学校へ配置した英語を母語として話す外国人(外国語指導助手)による指導の時間を増やし、小学校の外国語活動のさらなる充実を図ります。				
事業行程	項目	年度			
		28年度	29年度		
	ALTの配置(小学校)	事業拡大検討	事業拡大検討		
目 標	【指標名】	【現状】	年度		
			28年度	29年度	
	小学校各学級における年間平均ALT配置回数	13回/年	17回/年	20回/年	



事業実施(Do)へ

## 事業実施 (D○)

<b>事業の「取組方針」</b> (前年度事務事業評価)	ALTの配置時間を拡充し、ALTや学級担任との活動によって慣れ親しんだ表現を用いて、活用する場面でもALTとコミュニケーションが図れるようにする。		
<b>実施方法</b> 〔選択・記入〕	○ すべて直接実施      ● 左記以外		
	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<b>委託先又は指定管理者</b> 株式会社ハートコーポレーション
	<input type="checkbox"/> 補助金		<b>補助先</b>
	<input type="checkbox"/> その他		<b>具体的内容</b>
<b>実施結果</b>	<b>項目</b>	<b>年度</b>	
		<b>28年度</b>	<b>29年度</b>
	ALTの配置(小学校)	事業拡大	
<b>実施した取組の内容</b>	中学校外国語科の授業及び小学校高学年の外国語活動の時間に、外国語指導助手(ALT)を配置した。		
<b>目標の達成状況</b>	<b>【指標名】</b>	<b>【現状】</b>	<b>年度</b>
			<b>28年度</b>
	小学校各学級における年間平均ALT配置回数	13回/年	17回/年

コスト	年度		28年度 実績				29年度 実績			
	<b>事業費合計 (a)</b>			12,793	千円			千円		
内訳	国県支出金 ①			0	千円					千円
	地方債 ②			0	千円					千円
	その他特財 ③			0	千円					千円
	一般財源 (a)-①-②-③			12,793	千円			0	千円	
<b>国県支出金の内容</b>										
その他特財の内容	受益者負担		○ 有      ● 無		<b>前回の改定時期</b>					
	その他									
人件費	正規職員		0.1	人	865	千円		人		千円
	その他の職員		0	人	0	千円		人		千円
	人件費合計 (b)		0.1	人	865	千円		人		千円
トータルコスト (a)+(b)				13,658	千円					千円
単位当たりコスト	対象数	定義	小中学校児童生徒			単位				単位
		対象数	7,810	人						
	総事業費 / 対象数		1,749	円						円

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり (A) <input type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	A	左記判断理由	市内14校の小中学校に、計画的にALTを配置することができた。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input checked="" type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	C	他都市の事業内容等	小学校高学年の外国語活動の時間にALTを配置している県の平均回数(26.5回程度)を下回っている。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	小学校段階におけるALTとのコミュニケーションの経験により、中学校進学時に抵抗なく英語を「聞くこと」「話すこと」の学習に取り組むことができている。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	プロポーザル方式による委託契約会社の選定及び契約後の委託契約会社や担当教員との協議等により、目的に沿った事業推進が図られている。


 取組の改善 (Action)へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	計画通り各学校へのALTの配置が行われ、外国語教育の充実のために効果を上げている。特に小学校では高学年での年間35時間の外国語活動の時間の中で、17時間の配置となっているため、さらに配置時間を増やしてほしいとの声が上がっている。ALTとの授業は子どもたちも楽しみにしており、有効な活用が行われていること、外国語教育の対象学年が拡大されることから、今後は小学校への配置時間を増やしていく必要がある。
次年度取組方針		事業拡大の検討にあたる平成29年度は、小中学校の担当教員による協議会等を活用し、より有効な事業実施に向けた検討を行うとともに、今後の事業展開を見据え、事業効果や課題をより的確に把握する。		
所管部長による総評		平成32年度全面実施の新学習指導要領では小学校3、4年生で外国語活動、5、6年生で外国語科が実施され、ALTの必要性がますます高まってきている。平成30年度からの移行措置をふまえ、ALTの配置拡大を検討する必要がある。		